



和歌山市

シルバーだより

第 45 号

令和7年1月1日発行

公益社団法人

和歌山市シルバー人材センター

〒640-8157 和歌山市八番丁4番地

TEL (073) 431-1270 (代)

432-4680

FAX (073) 431-6272



正面の石垣は、打込接(うちこみはぎ)の技法で造られているそうです。  
400年の歴史があり、私にはとても美しく感じられます。

(写真と文 木本地区 八木 裕子)

## 新年のご挨拶

## 理事長の挨拶

理事長 星田 光浩



明けましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては  
清々しい新春をお健やかに迎え  
のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当センターの事  
業運営に格別のご理解とご協力を  
賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、インボ  
イス制度への対応、フリーランス  
法におけるシルバー事業の契約の  
見直し、それに伴うデジタル化な  
ど、シルバー人材センターを取り  
巻く社会経済状況が著しく変化を  
迎えた年でした。そうした状況の  
中、会員皆様方のご協力もあり、  
会員数におきましては、全国的に

減少傾向にある中、本市は右肩上  
がりで推移し、デジタル化に必要  
なスマイルトオスマイルの会員登録  
者数も6割を超えました。

今年度も会員の拡大を図りなが  
ら、センター運営についてはデジ  
タル化による事業効率化を行い、  
市民や会員の変化、地域ニーズを  
的確に把握し、新たな発想、視点  
をもって、地域またセンターの活  
性化に取り組んでまいりたいと考  
えております。

また、今年2月からは「新南交  
流館」（新南保育所跡）での業務  
となります。センターの職員も心  
機一転頑張つてまいりますので引  
き続き会員皆様方のご協力、ご支  
援賜りますようよろしくお願い申  
上げます。

結びに、本年が会員皆様にとつ  
て明るく、活力と希望に満ちた幸  
多い年になりますことを心から祈  
念申し上げ、新年の挨拶とさせて  
いただきます。

## 市長の挨拶

和歌山市長 尾花 正啓



新年明けましておめでとうございます。  
います。

新春を健やかに迎えのことと  
心からお慶び申し上げます。皆様  
におかれましては、市政運営に格  
段のご理解とご協力を賜るとも  
に、日々の会員活動により多くの  
市民の皆様への支えとなっております  
こと、深く感謝申し上げます。

さて、昨年も、少子高齢化によ  
る労働力不足が懸念され、物価・  
生活費の上昇により日々の生活や  
地域経済にも影響が及ぶ中、会員  
の皆様が生きがいを持ちながら精  
力的にご活躍されていることは、  
本市にとって大きな力となってい  
ます。また、皆様が長年にわたり  
積み重ねてきた豊富な知識と経験

は、地域全体の活力の源であり、  
次の世代にとつてもかけがえのな  
い財産です。

和歌山市シルバー人材センター  
におかれましては、健康寿命を延  
伸し、高齢者の皆様が生現役と  
して自分らしく活躍することので  
きる社会が目指される中、「自主・  
自立・共働・共助」の理念のもと、  
高齢者の就業機会の提供・生きが  
い創出・健康増進にご尽力いただ  
いておりますこと、深く敬意を表  
します。今後、和歌山市シルバー  
人材センターの存在が地域づくり  
においてますます重要になってい  
くと考えております。

本市といたしましても、高齢者  
の方々をはじめ全ての市民の皆様  
が、将来に夢や希望を持ち、住み  
慣れた地域で安心して暮らすこと  
ができるまちづくりを全力で取り  
組んでまいります。引き続き皆様  
方のご理解とご協力を賜りますよ  
うお願い申し上げます。  
結びにあたりまして、和歌山市

シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。、新年の挨拶といたします。

会員コーナー

会員アート作品展の展示に携わって

雑賀地区 畔柳 英子

今回、友達が洋画を出展したことをきっかけに、準備のお手伝いに携わらせていただくことになりました。

出展された洋画、日本画、書道、等々の作品は、年齢を重ねてきた今だからこそ、心に沁みる作品になって、このギャラリーに花を咲かせてくれると感じました。

お仕事ができる喜びはもちろんですが、素晴らしい趣味を持った会員さんとの交流を深められたらいいなあと思います。

そして、このギャラリーにひとりでも多くの方が作品を見に来ら

れ、シルバー会員がもっともった大きな輪になっていくことを願っています。

会員でいることの喜びを感じている今日この頃です。



出前入会説明会でスピーチ

直川地区 山本 修司



ど経った頃には仕事をしたいという思いが強くなっていき、北コミュニティセンターでの入会説明会に参加し、すぐに会員登録をしました。

もちろん、初めてのことで、仕事や人間関係に不安がなかったとはいえません。しかしながら、実際には、会員同士が助け合い、お互いに感謝し合える環境でしたので、不安は杞憂に終わりました。

私が行ってきた仕事は、個人宅の草刈り・枝切り剪定やチラシの配布、駅前の放置自転車の管理、選挙の立会人などです。このように、バラエティに富んだ仕事のおかげで、毎日がとても充実しています。また、一緒に働く会員の経歴も様々で、日々、新たな発見があることもよい点だと思います。

今回、私は、このような生き甲斐を得たことを一人でも多くの方に知っていただき、参加者の方が会員登録をし、私と同じような思いを得てくだされば、との思いで、

入会説明会で話をさせていただき  
ました。  
最後に、シルバー人材センター  
は、定年後の私に新しい生き甲斐  
を与えてくれました。ありがとう  
ございます。



**語り部さんと  
ウォーキングに参加して**

雑賀地区 出口 恭子

やっと来たねと感じる秋の良い  
天気にも恵まれ、夫婦で参加させて  
いただきました。

いつもは何気なしに通っている  
場所には、歴史がたくさんあり、  
楽しい日でした。

昔は、橋がなかったので朝日の  
渡しから、紀三井寺まで舟で渡っ  
たという事なんだかゆったりと  
していて、今の忙しい毎日に比べ

て羨ましく思いました。

紀三井寺の階段も、要所要所で  
説明していただき、ゆっくりと登  
ることができました。

本堂の天井の龍や天女等今まで  
上をむいて見ることがなかったの  
で、説明を聞き勉強になりました。

最後、紀三井寺の上から見た和  
歌山はとても素晴らしい景色で、  
自分が思っている以上にいい所に  
住んでいるのだと思える日でした。

お世話になった皆様には少しの  
時間でしたが、楽しい経験をあり  
がとうございました。



**男の料理教室**

木本地区 宮原 芳雄



待ちに待った月一回の料理教室  
の日だ。通い出して四年、献立は  
当日発表される。今日は①サツマ  
イモご飯②サンマの南部焼き③秋  
の香り、けんちん汁④柿なますの  
四品。

奥、川口両先生の指導を仰ぎな  
がらまずサンマのはらわた取り。  
これがなかなか難しい。上手く出  
来た人も出来なかった人も和気あ  
いあい。この料理教室は即実践で、  
事前に教えてくれる訳ではなく、  
グループに放り込まれて先輩の所  
作を見よう見まねで覚えていかな  
ければならない。包丁の種類、ま  
な板の使い方、野菜の切り方、出

汁の作り方等々大変である。

今でも難しいのは作る順番であ  
る。料理教室に通い出して痛感し  
たのは、嫁がこれを毎日、毎日、  
献立を考えながら何十年とやって  
きたのかと思うと感謝、感謝であ  
る。今では食事の後片付けは私が  
やるようになった。ちょっと遅い  
けど。



ボランティア活動

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）に実施した各地域班のボランティア活動時の集合写真です。

○木本地区地域班

令和6年10月16日 会員20名が参加して木本八幡宮内の落ち葉清掃、除草作業を実施しました。



○西脇・加太地区地域班

令和6年10月28日 会員6名が参加して県道粉河加太線（松源西庄店〜三ツ池下間）の歩道の清掃作業を実施しました。



○有功・直川地区地域班

令和6年11月15日 会員5名が参加して県道粉河加太線（六十谷駅前〜有功バス停間）の歩道の清掃・除草作業を実施しました。



【炊飯器の上でパチリ】

モン吉(モンキチ、右側、オス15歳)、足が長くスマートで他人に物おじしない、得な性格。クー(左側、メス2歳)別名ぼん太、足が短いためきそっくり、他人が来ると急いで隠れる。嫁が猫大好き人間で、モン吉は玄関を開けたらスーッと入って来た。ぼん太は道路脇の木のそばで、餓死寸前であった。猫には、猫好きな人間は本能的にわかるらしい。嫁が必ず助けてくれると思ったらしい。

木本地区 宮原 芳雄



チワワ

11才 レオン君 男の子で〜す。  
加太地区 Y・T

シルバーでは、  
かわいいペットの  
写真とコメントを  
募集しています!!



おやじ座りして

くつろぐメイ坊

いっちゃん好きなのは

お母さん !!

木本地区 古井 清一

## 事務所移転のお知らせ

和歌山市シルバー人材センター事務局は  
移転することになりました。

## 移転先住所

〒640-8325  
和歌山市新生町2-12  
新南交流館1階  
(新南保育所跡)

## 業務開始日

令和7年  
2月3日(月)

※2月1日(土)～2日(日)にかけて  
移転作業を行います。

- ・電話番号及びFAX番号は変更ございません。
- ・駐車場は、新南交流館敷地内に共有の駐車スペース(3台分)がございますので、ご利用ください。(満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。)
- ・駐輪場は、敷地内にございます。
- ・新事務所は、国体道路に面しており、交通量も多いので、交通事故には十分お気をつけください。
- ・新しい事務所につき、不慣れな点が多く、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願いたします。

